

様式第3号（第3条、第14条、第25条関係）

## 暴力団関係者でない旨の誓約書

平成30年 8月 1日

別府市長 あて

住 所 別府市上野口町1番15号

氏 名 別 府 太 郎 印

〔 法人にあってはその名称、代表者の  
氏名及び主たる事務所の所在地 〕

私は、下記の事項について誓約します。

また、別府市が必要と認める場合には、大分県別府警察署長に照会することについて承諾します。

なお、照会で確認された情報を、今後、温泉発電等掘削に関する掘削前申出又は温泉発電等の導入に関する事前協議において活用することを同意します。

### 記

- 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
  - 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成30年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
  - 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
  - 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
  - 暴力団員が役員となっている事業者
  - 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
  - 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は物品の売買契約等を締結している者
  - 暴力団又は暴力団員に経済上の利益や便宜を供与している者
  - 暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
  - 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者
- 1の（1）から（9）までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

別府市では、別府市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。